

令和7年度 第9号

学校教育目標:「ひと」とともに生きる生徒の育成



植竹中だより

令和8年1月8日(木)発行

学校 Web ページ



目指す生徒像:自ら考え、行動できる生徒「笑顔でおはよう」「笑顔でさようなら」

〒331-0804 さいたま市北区土呂町352

TEL 048(663)2115

さいたま市立植竹中学校

FAX 048(665)6377

どう生きるのか

校長 上続 昌司

新年、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

12月に行ったアラスカフォトライブは、PTA 会長様をはじめ、多くの皆さんのご協力により実現することができました。本当に、ありがとうございました。

8年ほど前、私が松本紀生さんの講演を初めて観た時の感動や衝撃が忘れられず、いつか植竹中学校の皆さんにも観てほしいと願っていた夢が叶い、本当に嬉しい限りです。当日は、開始早々音声トラブルが発生しましたが、自己紹介から始まったフォトライブは、いつの間にか時間を忘れ、徐々にアラスカの世界観に引き込まれていきました。ヒグマがサケを捕獲している映像は衝撃的ではありましたが、大自然の摂理を知らされました。大きな海に、ボートに乗って撮影に向かえば、シャチやクジラの群れと出会います。クジラはボートの存在を意識し、音を鳴らせばよけてくれる事や、クジラの独特なエサの捕獲方法にも驚きます。もう一つ驚きだったのが、ヒグマと松本さんの距離でした。すぐ目の前に現れたヒグマは、松本さんの存在に気付きますが、襲ってくることは無く、しばらくして静かにその場を立ち去っていきました。今、日本では熊による被害が大きな問題となっていますが、アラスカでは生きもの同士が共存している事が分かります。別の映像では、地球温暖化の影響で崩れ落ちていく氷山が映し出されていました。「自分一人くらい、何か行動しても変わらない」のではなく「今、あなたができる事から始めましょう」というメッセージが流れた時は、心が引き締まる想いでした。

そして終盤は見事なオーロラの映像に、くぎ付けになりました。オーロラには、様々な色や形があり、特に赤いオーロラは滅多に見ることができない事も知りました。その貴重な映像を撮るために、長い時で50日間滞在するそうです。毎日、晴天が続くことは無く、来る日も来る日も猛吹雪の中、雪で作った「かまくら」で過ごすことがあるそうです。外はマイナス50度の世界。いつ治まるのか分からない猛吹雪に耐える事が、どれだけ厳しい状況なのか想像が付きません。危険な状況と向き合いながら決して逃げることなく挑み続ける勇氣に、ただただ感心するばかりです。なぜ、そこまでして単独でアラスカの映像を撮り続けるのか。その答えを最後に話してくれました。松本さんが大学生の頃、将来について目標や夢をもつことができていなかった時、たまたま本屋さんで見かけた本がきっかけだったそうです。その本はアラスカの大自然を撮った写真が載っている本で、それを見て「アラスカに行ってみよう、写真を撮ってみたい」と考えるようになったそうです。ただ単にきれいな写真を撮るのであれば、チームを組んで複数で取り組めば、短時間で実現できます。それに、危険な状況になったとしても、互いに協力して助け合うこともできます。しかし、それでは写真を撮るだけになってしまう。たった一人で、それも厳しい状況の中で写真を撮る。たとえ、良い写真が撮れなかったとしても、困難な状況の中で挑み続けることに意味がある。結果が出せなくて落ち込むのではなく、その過程を大事にして欲しいと話してくれました。「何を成し遂げたか」ではなく「どう生きるのか」

時にはユーモアを交えながら、大変貴重な体験をお話いただいた松本紀生さんに、心から感謝申し上げます。本当に、ありがとうございました。

最後になりますが、地域の皆様、保護者の皆様、3学期も植竹中学校の教育活動について、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



PTA主催 植竹中学校区 四校連絡協議会スポーツ親睦会

11月29日(土)、PTAが主催する四校連絡協議会スポーツ親睦会に、たくさんの皆さんが参加してくださいました。小学生と保護者の方、ボランティアさん、男女卓球部の皆さんなど総勢50名を超える人数となりました。

メインである卓球大会に加え、部活動の見学やお楽しみの時間もあったようで、小学生はもちろん、中学生の笑顔も印象に残る時間となりました。



PTA・緑友会お祝い金贈呈式

12月3日(水)、PTAと緑友会よりお祝い金の贈呈式がありました。PTA会長そして緑友会会長より、それぞれ活躍した部活動の部長さんにお祝い金と共に、激励のお言葉をいただきました。

今後も、より一層の植中生の活躍を期待します。



文化講演会を開催しました

12月4日(木)に開催した文化講演会では、直前の準備に際しても、PTA会長様をはじめ本部役員の皆さんに、大変お世話になりました。

貴重な画像や映像がより鮮明に見えるよう、少しの光も入ってこないように、体育館のあらゆるすき間を、様々な方法でふさぎました。たいへんでしたが、その結果、素晴らしい宝物を皆さんに届けることができました。



未来くるワーク～3日間の職業体験

12月10日(水)から12日(金)までの3日間、2年生は「未来くるワーク」に参加し、様々な職業体験を行いました。植竹中学校としても、実に3年ぶりに取り組むこととなった事業だったので、協力していただけの事業所を探すのはとても苦労いたしました。

生徒たちは、それぞれの職場で、働くことの意義や大切さを学んでくれたことと思います。



後援会奨励金贈呈式

12月19日(金)、後援会の奨励費贈呈式が行われました。後援会会長から活躍した皆さんに奨励費が手渡され、激励のお言葉をいただきました。今後も植中生の活躍を祈ります。



学校保健委員会開催

12月19日(金)、学校保健委員会をパソコンルームで開催しました。この日はさわやか相談室の、渡邊相談員による「心の健康について」というテーマの講話をいただきました。内容は、主にストレスへの対処の仕方についてです。また、学校医、学校歯科医、学校薬剤師の先生方からもご指導やご助言をいただき、とてもためになる有意義な時間となりました。



後援会主催 わかたけソフトボール大会

12月20日(土)、後援会が主催するわかたけソフトボール大会が校庭にて盛大に行われました。後援会会長さんをはじめ役員の皆様、地域の方々、保護者の方々、本校卒業生や野球部・ソフト部員の皆さん、教職員が集まり、ソフトボールを通じて交流を深めました。終了後はおいしい豚汁もごちそうになりました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



植竹中学校 栄光の記録

《さいたま市中学校英語弁論・暗唱大会》

弁論の部 第6位 (市中学校等英語弁論・暗唱大会中央大会出場) 中山 結美菜(3-4)

《さいたま市中学校冬季大会》

ソフトテニス女子 1年生の部 第1位 糸井 光希(1-4)、原田 恵奈(1-4)
2年生の部 第2位 石井 咲希(2-4)、高松 来望(2-4)

卓球 男子団体 第3位

《埼玉県読書感想文コンクール》

入選賞 増沢 るみ(1-3)

《さいたま市学校図書館読書感想文コンクール》

推薦賞 増沢 るみ(1-3)

特選賞 小野寺 礼(2-4)、加賀 玲緒奈(3-1)

入選賞 太田 知花(1-4)、吉澤 凜乃(1-6)、早乙女 遥子(2-1)、山岸 柚斗(2-9)
佐藤 里咲(3-1)、田中 結理(3-5)

《さいたま市児童生徒作文コンクール》

優秀賞 中陣 宗佑(3-5)

優良賞 夏山 紗蘭(1-6)、藤岡 沙羅(2-4)、石原 ノア(2-5)、小林 さわ(3-9)、

入選賞 池田 匠(2-8)

《2学期読書賞》

第1位 吉澤 悠人(3-3)、佐々木ゆき(2-10)、水野 優樹(1-4)
第2位 中山結美菜(3-4)、駒村 美晴(2-5)、渡邊 龍晟(1-4)
第3位 藤澤 希美(3-1)、河合 里怜(2-6)、黎日 明(1-7)
第4位 岩崎 燈(3-5)、牛込 和奏(2-9)、加治屋佑斗(1-2)
第5位 石橋里沙子(3-3)、森山 悠花(2-7)、池内 香月(1-1)

《1学期読書賞》

第1位 吉澤 悠人(3-3)、牛込 和奏(2-9)、水野 優樹(1-4)
第2位 川鍋 杏夏(3-4)、河合 里怜(2-6)、渡邊 龍晟(1-4)
第3位 中山結美菜(3-4)、中田 愛子(2-7)、黎日 明(1-7)
第4位 小瀬川冬花(3-4)、野口 煌翔(2-9)、青井 夏奈(1-3)
第5位 加藤 健(3-8)、駒村 美晴(2-5)、加治屋佑斗(1-2)

《埼玉県児童・生徒発明創意くふう展》

埼玉県産業教育振興会長賞 中川 智仁(1-7)

《人権標語》

入選 佐藤 璃歩(1-1)、杉浦 日南太(1-8)、三浦 千鶴(2-7)、野本 綾菜(2-9)、三橋 采実(3-4)、
大塚 沙希(3-6)

《給食標語》

最優秀賞 加治 未希菜(1-4)

「給食は 私と地域をつなぐ橋」

《SAITAMA 中学生創造ものづくり教育フェア》

埼玉県中学校技術・家庭科教育研究会会長賞 後藤 汐音(3-8)、菅野 すみれ(2-3)
優良賞 ブル グレース(3-6)



図書室



おわび

1学期分の読書賞について、掲載がも
れていました。
遅くなりましたが、2学期分と併せて
掲載いたしました。
すみませんでした。



水	水
5	6



《埼玉県新人体育大会》

ソフトテニス女子団体戦(登録選手) 堤 寛奈(1-6)

吉澤 悠人(3-3)、牛込 和奏(2-9)、水野 優樹(1-4)
川鍋 杏夏(3-4)、河合 里怜(2-6)、渡邊 龍晟(1-4)
中山 結美菜(3-4)、中田 愛子(2-7)、黎日 明(1-7)
小瀬川冬花(3-4)、野口 煌翔(2-9)、青井 夏奈(1-3)
加藤 健(3-8)、駒村 美晴(2-5)、加治屋佑斗(1-2)



